



特集：田中らぼたもち その1

CO₂ (炭酸ガス)レーザーによる「ほくろ除去」

鏡を見るたび「これさえなければ」と気になっている隆起した“ほくろ”や“いぼ”。
当院ではCO₂レーザーを使用した除去手術を行っています。

CO₂レーザーは、レーザー照射で、“ほくろ”や“いぼ”を除去する機器です。
CO₂レーザーの出す光は、組織中の水分に吸収され、著明な熱効果が生じ、
この原理を利用して、組織を蒸散、つまり削っていきます。
一般的に直径3～5mmくらいの病変が適応となります。

局所麻酔にて痛みをとった後、表面の黒い部分(メラニン色素)にレーザーを照射し、表面のみを蒸散させ、取り除くため縫合も止血も必要ありません。
照射直後は、陥凹した傷になりますが約2週間ほどで上皮化し、赤みが残る程度になります。その後約3ヶ月で赤みが消失していきます。
術後数ヶ月は、日焼け止めクリームを塗るかテープを貼るなどして紫外線を避けていただき、炎症性色素沈着となってシミのように茶色くなるのを防ぐ必要があります。



CO₂ (炭酸ガス)
レーザー治療器

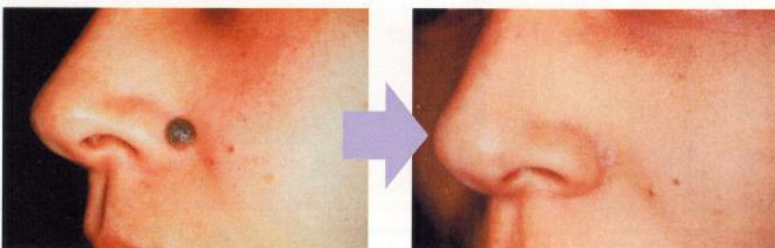
老人性疣贅 (脂漏性角化症)



術前

術後

ほくろ (色素性母斑)



術前

術後

※全ての“ほくろ”や“いぼ”が1回の施術で消えてしまうわけではありません。
ホクロの状態次第では数回の照射が必要になる場合もあります。

レーザー治療後の経過 (顔の場合)

レーザー治療当日：赤くふやけた状態

照射後2～3日：かさぶたの完成

照射後7日：かさぶたとれるピンクの肌

照射後30日：炎症後色素沈着が一番強い時期

照射後90日：色素沈着が薄くなる

残っていれば2回目の治療

くわしくは医師または田中外科1階スタッフまでお問い合わせください。

特集：田中らばたち その2

「インフルエンザの季節がやってきます!」

今年もインフルエンザの季節がやってきます。
そこで、今回はインフルエンザの基礎知識をちょこっとご紹介いたします。

インフルエンザの症状

新型インフルエンザも季節性インフルエンザも、出る症状は非常に似ています。
インフルエンザウイルスは主に気道上皮に感染し、咳や鼻、唾液を介してヒトからヒトにうつります。

主な症状は、
右記の通りです。

- 突然の38℃以上の発熱
- 咳、くしゃみ
- 頭痛
- 関節痛
- 全身倦怠感



インフルエンザの予防法

マスクは口と鼻をある程度ガードできるので、ウイルスの侵入を最小限に抑えられます。また、咳や唾液の飛散を防ぐので自分がウイルスを持っていた場合の感染拡大を予防できます。

手洗いとうがいの両方を実施することは感染を未然に防ぐのに有効な方法です。さらに、妊婦や子供、持病を持っている人など、インフルエンザ感染で重篤化する恐れがある人は、あらかじめ予防接種を受けるほうが良いでしょう。

◎田中外科では季節性インフルエンザの予防接種を実施いたします。
予防接種実施期間や予防接種のご予約につきましては、田中外科1階受付までお問い合わせください。



通所リハビリテーションより 「利用者様・家族様 参加型イベント チェアエクササイズ 開催しました!」

今回、通所リハビリテーションでは、利用者様・家族様参加型イベントとしてチェアエクササイズを開催致しました。
このチェアエクササイズとは、イスに座りながら健康づくりに欠かせない有酸素運動や筋力トレーニング、ストレッチングなどができる運動です。もちろん下半身が不自由な方もOK。「いくつになっても自分のことは自分でできる」という日常生活の自立を促す効果があり、運動初心者や中高年向けの科学的根拠に基づいたプログラムです。
今後も、このチェアエクササイズが皆様に浸透していくようにスタッフもがんばります!



訪問リハビリテーションより 「敬老の日の始まり」

昭和22(1947)年現在の兵庫県のほぼ中央にある多可町八千代地区の村長さんが「老人を大切にし年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」という趣旨で、農閑期の気候が良い9月15日に敬老会を開いたことが全国的に広がり、昭和41(1966)年に国民の祝日となりました。このような趣旨の祝日は日本以外にはないそうです。軽老ではなく敬老の国であり続けるよう、私達も努力を続けてまいります。



▲七夕の飾り
▶このほろ

デイサービス リハボより 「創作活動リハビリ」

リハボでは利用者様の身体状況にあわせてリハビリプログラムを提供していますが、手指のリハビリを兼ねて様々な創作活動も行っています。
個々のリハビリの息抜きに行う方もいれば、自らアレンジして作品を完成される方もおられます。
作品の一部はリハボ内にも展示しておりますので、ご見学等の際にはぜひご覧ください。

ひなまつり▼



医療法人 田中外科 枚方市中宮本町17-10

田中外科 TEL 072-848-8623 FAX 072-849-9617

通所リハビリテーション TEL 072-805-3553 FAX 072-805-3511

デイサービス リハボ TEL 072-898-3551 FAX 072-898-3555

編集部をつぶやき

「ほくろ」って人によってはコンプレックスになってしましますよね。
気になる方にはおすずめの「ほくろ除去」です。